



実用新案登録願

(1,500円)

昭和46年2月 日

特許庁長官 佐々木 学

ハコ フクロトウ × ヤダテヨウアナ

1. 考案の名称 画面、袋等に於ける提手用孔の
ホルダーバン
補強板

2. 考案者

ソトカンダ

東京都千代田区外神田1丁目4番20号

株式会社 松下内

イタ板 製造販

3. 實用新案登録出願人

東京都千代田区外神田1丁目4番20号

株式会社 松下

代表者 松下久易

4. 代理人

東京都杉並区荻窓1丁目22番6号

(5668) 弁理士 曽根謙一

5. 添附書類の目録

| | |
|---------|-----|
| (1) 明細書 | 1 通 |
| (2) 図面 | 1 通 |
| (3) 委任状 | 1 通 |

明細書

1. 考案の名称　　面、袋等に於ける提手用孔の
補強板
2. 対用新案登録請求の範囲

孔(2)を有する適宜形状の厚紙等から成る板片(1)の片面に端縁に少許の縫を残して略全面に感圧性接着剤(3)を塗着し、その外面に保護紙(4)を接着剤(3)により貼着重合し、端縁に於て板片(1)と保護紙(4)との未接着部分(5)を形成させて成る面、袋等に於ける提手用孔の補強板

3. 考案の詳細な説明

本考案は、段ボール面或は紙製袋等に於て、これに設けた提手用孔又は紐通し孔の破損乃至歪形を防止するため孔を凹んで貼着する補強板に關し、必要時に於ける使用を容易簡便にすると共に保管並に包装、収納を容易にしたもので、これを図面に示す実施例について次に説明する。

図面では段ボール製面で、その対する面に直接手掛用の孔⑥を設け面・の取扱い用

に供する。

本考案はこのように又は紙袋に直接手掛用の孔成は提紐の押通用孔を設けたものにて、該孔を囲んで貼着使用する補強板に係るもので、厚紙その他これと同効の適宜の強靭材料から成る板片(1)に前記提手用孔(2)と対応する孔(2)を設け、該板片(1)の片面に端縁に小許の輪を残して略全面に感圧性接着剤(3)を塗着し、更にその外面に接着剤(3)によつて保護紙(4)を隨時剥取り得るよう貼着重合して端縁に板片(1)と保護紙(4)との未接着部分(5)を形成する。

当本品を製作するには例へば第3図示のように材料板Cの一面に所定間隔毎に条状の未接着部4を残して感圧性接着剤(3)を施した後、材料板Cの全面に容易に剥取り易い例へば樹脂材料等から成る保護紙(4)を接着剤(3)を利用して貼着重合したものを製作し、これを製品の所望大きさに応じて孔(2)と共に小片に裁断して得るもので、この場合未接着部4の中間で裁断することにより製品に於ける板片(1)と保護紙(4)との端縁に未

接着部分(6)が形成される。

本品は保護紙(4)を剥取ることにより感圧性接着剤(3)を露出させて直ちに図示のように袋又は面上に貼着することにより孔の補強を行うもので、本考案によるときは単に保護紙(4)を剥取ることにより隨時簡単に貼着使用し得て特に接着剤を用意する必要なくその使用を簡便にし、特にその端縫には未接着部分(5)を形成したから保護紙(4)の剥取りが至極容易であり、又不使用時には感圧性接着剤(3)面が保護紙(4)で被覆されているので、接着面が乾燥することなく長期の保存に耐えるばかりでなく、これを重合して収納保管するに適し且つ廉価に得られる等の効果を有する。

4. 図面の簡単な説明

図面は本考案実施の一例を示すもので、第1図は一部を剥除した斜面図、第2図はその断面図、第3図は製作手段の一例を示す斜面図、第4図は使用状態の斜面図である。

(1) ……板片、(2) ……孔、(3) ……感圧性接着剤、

(4) … 保 留 紙、(5) … 未 着 着 部 分。

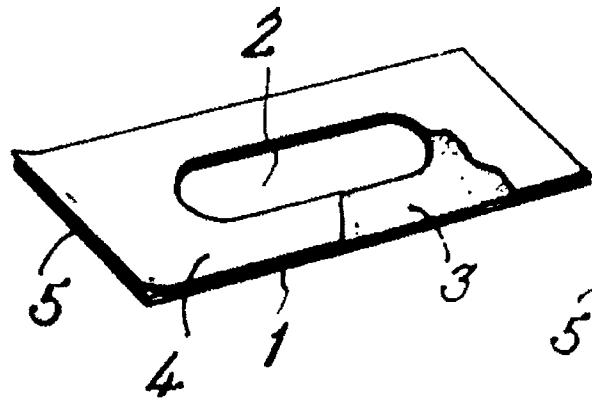
实用新案登録出願人 株式会社 楽
代理弁理士 曽根同修

下
一

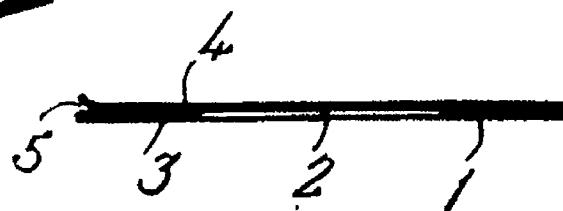
4-7243-05

公開実用 昭和 47- 7243

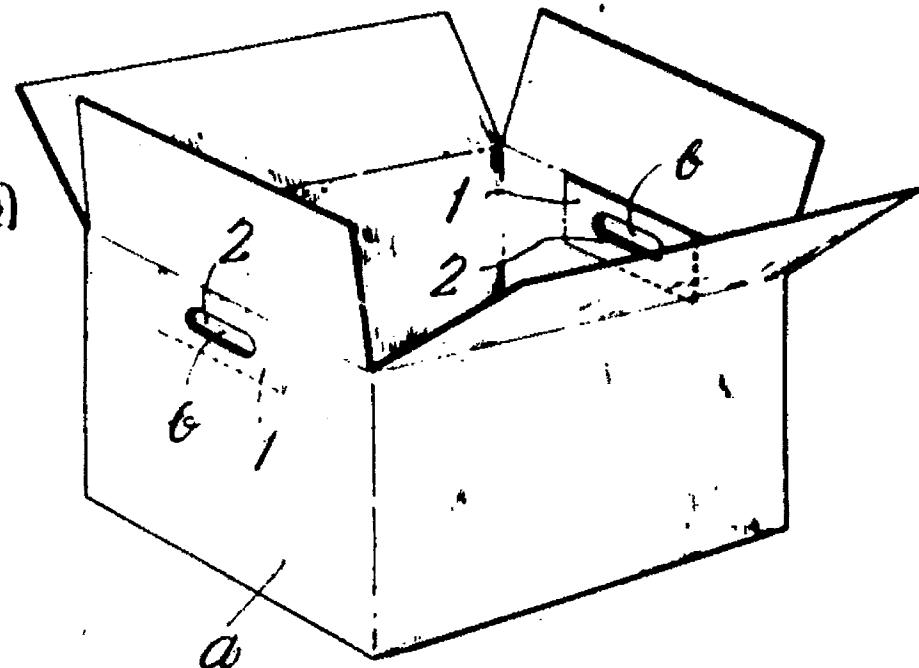
第1図



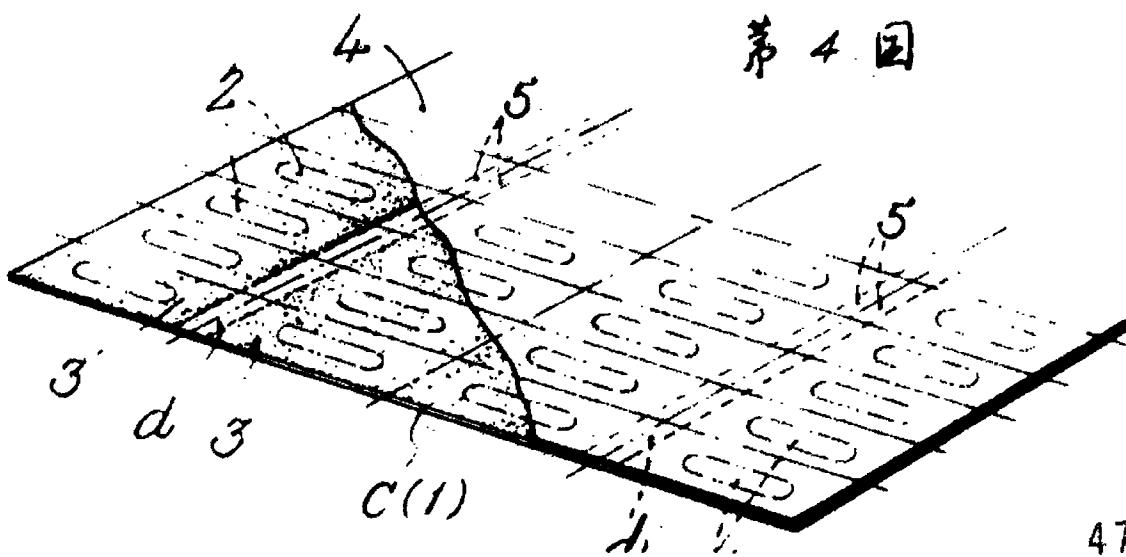
第2図



第3図



第4図



47-7243-06